

正法眼藏提唱

—— 現成公案・有時・諸惡莫作・梅花 ——

曹洞宗准師家 立花知彦 著

四六判 並製 216 ページ 定価：本体 2,000 円＋税 ISBN978-4-902225-83-9 C0015

道元は、日本における曹洞宗の開祖で、禅の教えをつうじて日本仏教にとどまらず、日本文化にも多大な影響を与えた。正法眼藏はその道元の主著であり、道元の教えの真髓を端的に伝えるものである。深い洞察に富むそのテキストは、現代思想にも影響を与えるなど、今日においても参照されつづけている。本書は正法眼藏の中から代表的な四つの巻、「現成公案」「有時」「諸惡莫作」「梅花」を取り上げ、その本質を逃すことなく現在の日本語に訳し、分かりやすく伝えるものである。



【著者紹介】

立花知彦（たちばな・ちげん）

曹洞宗准師家。東京都八王子市鶴壽山松門寺住職。

1950年生。東京工業大学理学部卒業。曹洞宗大本山總持寺本山僧堂にて修行。福井県小浜市發心寺専門僧堂堂頭原田雪慧に師事。發心寺後堂を経て、現職。著者の祖父であり松門寺先々代住職の立花俊道は、英オックスフォード大学で博士号を取得、その後、駒澤大学の学長などを務める。

【目次】

序——門より入るものは家珍にあらず / 佛教とは / 坐禅とは / 正法眼藏とは
現成公案の巻 / 正法眼藏の中の禪問答一 南嶽と馬祖
有時の巻 / 正法眼藏の中の禪問答二 徳山と婆子
諸惡莫作の巻 / 正法眼藏の中の禪問答三 雪峰と弟子
梅花の巻
後記——滯標

◆ご注文書

FAX 03-5215-1953

電話 03-3237-7073

貴店印	新刊委託	正法眼藏提唱 —— 現成公案・有時・諸惡莫作・梅花 —— 立花知彦 著 四六判 並製 216 ページ 定価：本体 2,000 円＋税 ISBN978-4-902225-83-9 C0015 ¥2000E 発行：唯学書房 発売：アジュール・プロダクション	冊数
-----	------	--	----

書店様へ 取次会社は、トーハン、日販、大阪屋、栗田、太洋社、大学図書、JRC、新日本図書です。

有限会社 唯学書房 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-6-9 三栄ビル 302 <http://www.yuigaku.com>